



萩野 幸弘 議員

一問一答方式

市民の生活環境改善に向けた取組強化を

市長 従来から対策を講じてこなかった現実を直視し、今後具体的な対策を打つ



異臭など衛生面で早期の改良が望まれる水路の一例

問.....

今年には寒波と積雪量で除雪も苦労したと思うが、次のシーズンに向けて早期の対策が必要では。

答 (市長).....

除雪状況は例年どおりであるが、除雪の課題は以前からあったはずであり今喫緊の課題になっている事が問題だ。費用面や高齢化社

会への対応面からも、今後の除雪の在り方をしっかりと議論していく。

問.....

水路が未整備で衛生面からも早急の対策が望まれる地域があるほか、特に下流域は異常気象により水害が頻発している。

答 (市長).....

議員ご指摘のとおり、特に住宅地は下流域から順に整備することとは理にかなっており、今後水路計画を全体的に見直す必要があると考えている。

問.....

市内の空き家や空き地が増加しているが、中には倒壊している物件もあり、街中では掘りかきが行われているが、そ

の後一向に改善の兆しがない。早急な対策が必要では。

答 (市長).....

掘りかきされている物件は様々な事情があり今に至っているが、ご指摘はそのとおりであり、現在行政代執行も視野に策を考案中である。因みに同じ所有者の方で別の空き家もあつたが、そちらは撤去して頂いている。

遠野みらい創りカレッジにかけた予算は

市長 改修整備約1億7千万円、委託料総額5,500万円

問.....

旧土淵中学校が廃校した後設置した遠野みらい創りカレッジの設置目的は。

答 (市長).....

平成26年遠野市と株式会社富士ゼロックス連携のもと、交流人口の促進等を図ると共に地域及び産業の発展と人材の育成に寄与すること。

答 (市長).....

様々な実績があつたと承知しているが、時代は変化している。社会要望も変化しているので次のステップに向かって行きたい。

問.....

今後の活用方針が具体的にあればお伺いします。

答 (市長).....

現在の活用の仕方は、地域住民から離れたモノになっている。もう一度地域住民の皆

さんと協議したい。また、ベンチャー企業や市民活動団体に利用していただくことも含めて多岐にわたって活用できるようにしたい。

問.....

土淵町にはすでに水光園、伝承園、他にも民間施設もある。今後

市民の負担が極度に増えないように進めていただきたいが。

答 (市長).....

土淵町の皆様に過度な負担は想定していません。市民の皆さまに多くの意見をいただいで、旧土淵中学校を明るく良い拠り所になるようにしていきたい。



旧土淵中学校は次のステップに

市内で経済循環するまちにするためには

市長 市内で発生したお金は外に出さないで市内の事業者の仕事をしていただくこと

問.....

今後、5歳から11歳までの子どもたちにワクチン接種対象の年齢が引き下げられる予定だが、改めて接種ありきではなく、リスクも含めた慎重な判断を保護者を含めて周知する必要がありますのでは。

答 (市長).....

ワクチンのリスクを分ける範囲でお知らせし、保護者の方々にご判断を頂けるよう情報を流したい。4月中旬頃から接種が始まる予定であり、それまでには周知したいと考えている。

問.....

コロナ関連の経済対策として、これまでの実績は。

答 (市長).....

令和2年と3年で合計約41億3千万円、延べ67事業の予算を措置して対策にあたってきた。

問.....

経済対策は、今後も切れ目ない支援が必要では。

答 (市長).....

重要な課題と受け止めている。アフターコロナを見据え、引き続き必要な対策を適宜講じていく。

問.....

遠野市が発注する土木建設業以外の契約の市内事業者の落札率は。

答 (市長).....

物販が44%、委託が48%、合計で46%。

問.....

市内の事業者が出来ることも市外に発注されるケースが少なくないことを聞いている。これまでの入札と業者選定の在り方を検証しては。

答 (市長).....

入札も業者選定も一定のルールの中で執行されている。そのルールが大前提であるが、市内の事業者が入札に参加できるように、遠野市及び事業者がお互い努力をして市内で経済循環できる体制を作っていく。

